

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	高度医療機器整備事業
-----	------------

会計区分	病院事業会計（企業会計）	実施主体	市
根拠法令等	第8次鳥取市総合計画		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施（補助）期間
			自 継続 ~ 至

担当部	市立病院	担当課	市立病院
担当係	物流・機器担当チーム	内線	5510 課 99010
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標	（平成16年度 22年度）
基本計画	章名	第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり	
	節名	第2節 安心でいきいきとした暮らしづくり	
	細節名	第3 地域医療の充実	
	施策名	高度医療機器の整備	該当ページ 107ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン		6 生涯健康都市の実現	
事業区分	新規	継続	施策 22-03-05

がん専門医療及び救急医療に取り組み、地域住民の医療ニーズにこたえます。

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
診療機能の充実を図ることにより、地域住民が期待する医療の提供が可能となる。 事業の概要 高額な医療機器について、購入費用、使用年数、修繕費用等をよく検討し、優先順位をつけて年次的に更新する。 事業の対象者（交付先） すべての市民 事業費（百万円） 百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。 財源内訳（イット） 一般財源 118 国庫支出金 140 県支出金 起債（病院事業債） 244 その他（病院自己財源） 59	高度医療機器の整備 リース、ほか ・がん治療装置（リニアク）の更新 H19決算額 561	高度医療機器の整備 リース、ほか H20予算額 153	高度医療機器の整備 リース、ほか H21予算要求 予定額 135	高度医療機器の整備 リース、ほか H22予算要求 予定額 125	H20～H22合計 413	（注1） 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング（見直し）する中で変更していくことがあります。 （注2） 事業費（財源内訳）は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
活動の指標（アウトプット） 各年度の新規リース導入医療機器の導入額 リース分 130,300千円 リニアク 383,250千円	105,000千円	105,000千円	105,000千円	105,000千円		
効果（アウトカム） 医療機器導入による患者数の推移	入院 322人 外来 780人	入院 322人 外来 790人	入院 322人 外来 800人	入院 322人 外来 810人		
特記事項	公的資金補償金免除繰上償還に係る公営企業経営健全化計画に基づき数値の修正をした。		公的資金補償金免除繰上償還に係る公営企業経営健全化計画に基づき数値の修正をした。			